



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月13日

上場会社名 相模ゴム工業株式会社
 コード番号 5194 URL <http://www.sagami-gomu.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大跡 一郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部本部長 (氏名) 吉田 邦夫

TEL 046-221-2311

四半期報告書提出予定日 2020年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	4,963	5.5	987	13.7	863	6.5	541	4.2
2019年3月期第3四半期	4,703	6.5	869	25.0	810	35.6	519	45.7

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 408百万円 (8.2%) 2019年3月期第3四半期 377百万円 (66.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	49.86	
2019年3月期第3四半期	47.87	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	15,550	6,817	42.3
2019年3月期	14,149	6,518	44.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 6,572百万円 2019年3月期 6,266百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期				10.00	10.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,600	5.5	1,200	7.0	1,100	20.0	800	44.6	73.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	10,937,449 株	2019年3月期	10,937,449 株
2020年3月期3Q	79,900 株	2019年3月期	79,623 株
2020年3月期3Q	10,857,683 株	2019年3月期3Q	10,858,286 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用及び所得環境の改善により緩やかな回復基調が続いているものの、米中貿易摩擦の長期化や英国のEU離脱問題、自然災害による経済への影響等、先行き不透明な状況は継続しています。

このような環境のもと、当第3四半期連結累計期間の売上高は49億63百万円(前年同四半期比5.5%増)、営業利益は9億87百万円(前年同四半期比13.7%増)、経常利益は8億63百万円(前年同四半期比6.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億41百万円(前年同四半期比4.2%増)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

① ヘルスケア事業

ヘルスケア事業は、国内市場においては市場規模でポリウレタン製コンドームがラテックス製コンドームを凌駕しつつある一方、輸出においては国内外の需給を考慮しつつ、サガミオリジナル0.01(ゼロゼロワン)を出荷してまいりました。この結果、売上高は37億40百万円(前年同四半期比4.8%増)、営業利益は12億60百万円(前年同四半期比6.4%増)となりました。

② プラスチック製品事業

プラスチック製品事業は、自然災害によるマーケットへの影響はあったものの、継続して原油価格が安定する中で生産性の向上を図り、売上及び利益とも堅調に推移いたしました。この結果、売上高は10億20百万円(前年同四半期比9.3%増)、営業利益は64百万円(前年同四半期比108.1%増)となりました。

③ その他

入浴・介護サービス及びその他の事業の売上高は2億2百万円(前年同四半期比1.0%増)、営業損失は78百万円(前年同四半期は営業損失70百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、建設仮勘定の増加等により、前連結会計年度末に比べ14億円増加し、155億50百万円となりました。

負債合計は、流動負債のその他に含まれる設備関係未払金の増加等により、前連結会計年度末に比べ11億2百万円増加し、87億32百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により、前連結会計年度末に比べ2億98百万円増加し、68億17百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は2.0%減少し、42.3%(前連結会計年度末は44.3%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月16日に発表いたしました通期連結業績予想の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,096,567	1,135,171
受取手形及び売掛金	1,417,660	1,668,148
電子記録債権	1,216,524	1,186,118
たな卸資産	1,334,309	1,403,333
その他	79,156	91,228
貸倒引当金	△54,708	△49,527
流動資産合計	5,089,509	5,434,472
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,174,569	3,141,504
減価償却累計額	△1,477,225	△1,518,458
建物及び構築物(純額)	1,697,343	1,623,046
機械装置及び運搬具	8,349,859	8,153,481
減価償却累計額	△3,337,309	△3,518,200
機械装置及び運搬具(純額)	5,012,550	4,635,280
土地	1,094,529	1,085,369
建設仮勘定	514,889	2,000,061
その他	251,688	265,481
減価償却累計額	△202,830	△209,271
その他(純額)	48,858	56,210
有形固定資産合計	8,368,171	9,399,968
無形固定資産	14,927	15,964
投資その他の資産		
投資有価証券	433,396	468,452
繰延税金資産	136,655	127,807
その他	113,016	108,793
貸倒引当金	△6,530	△5,349
投資その他の資産合計	676,537	699,704
固定資産合計	9,059,636	10,115,637
資産合計	14,149,146	15,550,110

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	666,057	631,940
短期借入金	4,352,517	4,101,150
未払法人税等	168,500	134,132
賞与引当金	80,061	45,204
その他	573,561	1,754,722
流動負債合計	5,840,698	6,667,149
固定負債		
長期借入金	1,327,593	1,571,869
役員退職慰労引当金	351,038	370,790
退職給付に係る負債	104,138	108,845
資産除去債務	5,363	5,363
長期預り保証金	1,400	3,400
その他	-	5,396
固定負債合計	1,789,533	2,065,665
負債合計	7,630,232	8,732,815
純資産の部		
株主資本		
資本金	547,436	547,436
資本剰余金	681,385	676,518
利益剰余金	5,726,162	6,158,995
自己株式	△34,829	△35,311
株主資本合計	6,920,155	7,347,638
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	164,247	193,121
為替換算調整勘定	△817,419	△968,451
その他の包括利益累計額合計	△653,171	△775,330
非支配株主持分	251,929	244,986
純資産合計	6,518,913	6,817,294
負債純資産合計	14,149,146	15,550,110

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	4,703,744	4,963,791
売上原価	2,709,035	2,852,080
売上総利益	1,994,709	2,111,711
販売費及び一般管理費	1,125,401	1,123,739
営業利益	869,307	987,971
営業外収益		
受取利息	1,438	2,749
受取配当金	15,379	16,954
作業くず売却益	8,320	8,751
その他	8,342	6,367
営業外収益合計	33,481	34,823
営業外費用		
支払利息	39,301	45,902
為替差損	45,977	107,767
持分法による投資損失	4,015	5,227
その他	3,362	792
営業外費用合計	92,656	159,690
経常利益	810,132	863,104
特別利益		
固定資産売却益	1,501	111
特別利益合計	1,501	111
特別損失		
固定資産除売却損	242	1,124
特別損失合計	242	1,124
税金等調整前四半期純利益	811,391	862,091
法人税等	299,517	323,958
四半期純利益	511,874	538,132
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7,929	△3,278
親会社株主に帰属する四半期純利益	519,804	541,410

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	511,874	538,132
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△97,400	28,873
為替換算調整勘定	△40,048	△159,564
持分法適用会社に対する持分相当額	3,096	916
その他の包括利益合計	△134,353	△129,774
四半期包括利益	377,521	408,357
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	389,884	420,167
非支配株主に係る四半期包括利益	△12,363	△11,810

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。